

確認 1. 今年度の役員校の選出について

一昨年度の役員会では、「現行の制度をこれ以上続ける事は不可能になった。」との結論に達した。本来は、規約改正も併せて提案すべきだと考えたが、大きな変更を伴うため、顧問の先生方とじっくり時間をかけて、新しい制度を作っていきたいと考え、一昨年度提案し実施した。

暫定的に、現役員会のメンバーで大会運営及び校内放送委員会の体制についての検討を行う。（実質的な改選は行わない）

確認 2. 委員校選出の一時中断について

特定の委員校が全ての補助業務を行うという従来の方法では、大会を運営する事が難しくなっている。また、委員校のもう一つの役割である時期役員校の候補になるのも難しくなっている。

今年度も、委員校を新規に選出しない。

（既に委員校になっている学校には、協力をお願いする。）

大会運営の補助は、部員の多い学校に直接お願いをする。

確認 3. 関東大会開催に向けての県内大会について

本年度「県高等学校総合文化祭(兼、全高総文祭放送部門大会・県予選)」を、予選大会 1 日(アンデパンダン大会当日)と、関東大会同会場(横浜開港記念会館)で本選大会 1 日(アンデパンダン大会 1 週間後)の 2 日間実施する。

確認 4. 関東大会委員について

今年度も「関東大会委員」の以下の 4 名の先生を「校内放送委員会内の別動組織」として準備を進めている。(敬称略)

小沢 元 (県立保土ヶ谷)
三宅 義人 (私立捜真女学校)

川又 弘明 (県立元石川)
中津川 雅則 (県立大船)

本年度は開催年であるので、放送顧問全員の先生方のお力をお借りしたい。